

事業所名

留萌北部地域子ども発達支援センター

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念	留萌北部にある唯一の療育施設です。小規模な施設ですが、利用児童や保護者に寄り添い、それぞれの成長に合った支援をしてゆきます。		
支援方針	【療育支援】個別療育では、個々の発達や状況に合わせた関わりを通し細やかな支援を行っています。月1回のグループ活動では、小集団での活動を通しお友達と季節の行事を楽しんでいます。遊びを通して、「好きなこと」「活躍できること」「自信を持てること」を一緒に見つけ応援してゆきます。 【家族支援・地域連携】田舎だからこそできる、顔の見える関わり、人と人とのつながりを大切に。ご家族と関係機関の橋渡しを行ってゆきます。		
営業時間	9時	00分から	13時00分まで
	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	生活リズムの安定（睡眠に関する相談・専門機関の紹介、身体をたくさん動かそう） 食事を楽しむ（わくわくするおやつを提供、クッキング） ADLスキルの向上（衣服の着脱、食事の時の操作、トイレトレーニング、）	
	運動・感覚	身体を大きく動かす（様々な動きの獲得、体幹・バランス力、体力づくり） 細かい動きの獲得（道具の操作、手指や目・口などの動きの獲得、） 感覚あそび（見る・聞く・触る・味わう等色々な感覚を楽しむ）	
	認知・行動	見通しを持った活動（予定表やタイマー等視覚情報を使って） 状況に合わせた行動（成功経験を重ねる、グループ活動での集団行動） 個別のプログラム（個々の発達段階に合わせ、感覚・記憶・考えるなど様々な面から支援します）	
	言語 コミュニケーション	人との関わりを深めふれあいの心地よさを味わう（好きな活動・遊びの中でふれあいを深める） ことばの育ちの支援（絵本・うた・お口の体操・視覚情報の工夫・よく食べよく笑う）	
	人間関係 社会性	遊びのひろがり（遊びを通して他者意識をもつ、共感、） 信頼関係（大人との信頼関係を結ぶ、安心感・期待感、） グループ活動（お友達への意識や関わり、集団で動く事への意識、）	
家族支援	保護者様の思いに寄り添い、子ども達の成長を共に喜び応援できる場所でありたいと思っております。必要に応じて、専門機関の紹介や関係機関との連携を行っています。	移行支援	子ども園や学校等の関係機関とは常日頃から連携を図っています。学校見学や情報提供等を密に行っています。
地域支援・地域連携	地域にひとつの療育機関として、気軽に相談できるセンターを目指しています。乳幼児健診訪問、子ども園訪問を定期的に行い、発達のデコボコ関係なく、全てのお子さんが健やかに成長できるよう町と共に応援させて頂いております。また、定期的に学校の先生や子ども園の保育士さんとも情報共有をしています。発達に関する相談の場として、利用の有無に関わらず対応しています。	職員の質の向上	年に2回ずつ、旭川子ども総合療育センター・北海道療育園による巡回支援専門員派遣事業を行っており、専門的な助言を受けています。また、講師をお呼びして研修会を行ったり、施設見学等も定期的に行っております。研修や資格の取得等、法人でバックアップしてくださるので積極的に参加することができます。
主な行事等	保護者交流会として、BBQ、お店屋さんごっこを行っています。毎年、家族ぐるみで参加して下さる方が多く50名近くで集まって楽しい時間を過ごしています。その他、毎月グループ活動を行っています。季節の行事（水遊び、クリスマス会、豆まき会等）を行ったり、保護者さんのみで行う座談会や救急救命講習・避難訓練等を行っています。		

事業所名 留萌北部地域子ども発達支援センター

支援プログラム (児童発達支援)

作成日

令和7年

3月

1日

事業所理念	留萌北部にある唯一の療育施設です。小規模な施設ですが、利用児童や保護者に寄り添い、それぞれの成長に合った支援をしてゆきます。							
支援方針	【療育支援】小グループでの活動を通し、個々の発達や状況に合わせた関わりを行っています。また、様々な体験を通し、「好きなこと」「活躍できること」「自信を持てること」を一緒に見つけ応援してゆきます。 【家族支援・地域連携】田舎だからこそできる、顔の見える関わり、人と人とのつながりを大切に。ご家族と関係機関の橋渡しを行ってゆきます。							
営業時間	13時	00分	から	17時	00分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	生活リズムの安定 (睡眠に関する相談・専門機関の紹介、) 食事を楽しむ (わくわくするおやつを提供、クッキング) 生活スキルの向上・体験 (整理整頓、身だしなみ、おでかけ、買い物、料理)						
	運動・感覚	身体を大きく動かす (体力づくり・) 細かい動きの獲得 (道具の操作、手指や目・口などの動きの獲得、)						
	認知・行動	見通しを持った活動 (予定表やタイマー等視覚情報を使って) 状況に合わせた行動 (成功経験を重ねる、グループ活動での集団行動) 個別のプログラム (個々の発達段階に合わせ、感覚・記憶・考えるなど様々な面から支援します)						
	言語 コミュニケーション	人との関わりを深めふれあいの心地よさを味わう (好きな活動・遊びの中でふれあいを深める) ことばの育ちの支援 (絵本・うた・お口の体操・視覚情報の工夫・よく食べよく笑う)						
	人間関係 社会性	遊びのひろがり (遊びを通して他者意識をもつ、共感、) 信頼関係 (大人との信頼関係を結ぶ、安心感・期待感、) グループ活動 (お友達への意識や関わり、集団で動く事への意識、)						
家族支援	保護者様の思いに寄り添い、子ども達の成長を共に喜び応援できる場所でありたいと思っております。必要に応じて、専門機関の紹介や関係機関との連携を行っています。			移行支援	子ども園や学校等の関係機関とは常日頃から連携を図っています。学校見学や情報提供等を密に行っています。			
地域支援・地域連携	地域にひとつの療育機関として、気軽に相談できるセンターを目指しています。乳幼児健診訪問、子ども園訪問を定期的に行い、発達のデコボコ関係なく、全てのお子さんが健やかに成長できるよう町と共に応援させて頂いております。また、定期的に学校の先生や子ども園の保育士さんとも情報共有をしています。発達に関する相談の場として、利用の有無に関わらず対応しています。			職員の質の向上	年に2回ずつ、旭川子ども総合療育センター・北海道療育園による巡回支援専門員派遣事業を行っており、専門的な助言を受けています。また、講師をお呼びして研修会を行ったり、施設見学等も定期的に行っております。研修や資格の取得等、法人でバックアップしてくださるので積極的に参加することができます。			
主な行事等	保護者交流会として、BBQ、お店屋さんごっこを行っています。毎年、家族ぐるみで参加して下さる方が多く50名近くで集まって楽しい時間を過ごしています。その他、毎月グループ活動を行っています。季節の行事 (水遊び、クリスマス会、豆まき会等) を行ったり、保護者さんのみで行う座談会や救急救命講習・避難訓練等を行っています。							